

(上田保健所管内に所在する)
高等学校長 様

上田保健福祉事務所長
(上田保健所長)

新型コロナウイルス感染症の感染防止のための取組の再確認について (依頼)

日頃新型コロナウイルス感染症の感染防止のための取組につきまして、特段の御配慮をいただき誠にありがとうございます。

標記につきましては、当所が調査・確認した「高校生活等の中で生じるリスク、感染事例」について、本年 2 月と 4 月の 2 度にわたり情報提供させていただき、貴校の学生に対して「感染防止のための行動」を呼びかけていただいたところであります。

そのお陰もあり、その後当所管内における高校生の発生が比較的少ないときもありましたが、第 5 波の猛威が全国を襲う中で、当所管内における発生状況も、若い年代を中心に爆発的な増加を示しています。

御承知のとおり新型コロナウイルス感染症は、人の動きや、人の交流が活発になる程、発生が拡大する傾向にあります。現在学校は夏休み期間中であり、学校内での感染は部活等を除き少ない状況ではありますが、他県に出掛けたり、普段会わない人と接触したことでの感染、家庭内での感染が散見されます。

現在の感染拡大状況を考えますと、学校再開時に感染している学生等が含まれている可能性があります。

学校での感染拡大を防ぐため、夏休み明けの始業に向け、感染事例を踏まえ、御確認いただきたい事項等をまとめましたのでお知らせします。

また繰り返しにはなりますが、感染事例等についても、改めて情報提供させていただきますので、お手数ではありますが、貴校の学生に対し、家族を含め大切な人の命を守り、感染リスクを減らすため、「感染防止のための慎重な行動」を再度呼びかけていただきますよう、お願い申し上げます。

記

1 夏休み明けにおける学校内での感染拡大を防止するための確認事項

(1) 旅行、交流、交遊にともなうリスク

夏休みを利用して、友人・家族で県外に旅行する、普段会わない親戚が集まり交流する、県外から OB 等が帰省し仲間・後輩が集まり交遊する等の事例が散見されました。

その後集まった者から複数の陽性者が発生しました。

【どうすれば？（感染防止策、確認事項など）】

- ・県をまたいで移動があった者、県外や普段会わない人との接触があった者に対しては、最終接触後2週間は他の者との接触を最小限にするとともに、常時マスクの着用、手洗い・手指消毒等の基本的な感染防止策の徹底をお願いします。
- ・更に毎日の体調管理を徹底する。若干でも症状等が出た場合は、学校を休む、直ちに帰宅することを指示願います。

(2) 部活動のリスク

他校との交流試合や合同練習、又は部内での交流活動を行い、その後参加した学校の部員等に多数の陽性者が確認される事例がありました。

【どうすれば？（感染防止策、確認事項など）】

- ・スポーツの試合等では、大きな声を出したり、身体が触れることもあります。気付かぬうちの接近もあり、かなりリスクの高い状態であることを認識願います。
- ・更衣室、ロッカールームは、換気が悪い、狭いこともあります。
- ・交流試合や、大人数での活動があった者は、2週間は他の者との接触を最小限にするとともに、常時マスクの着用等の基本的な感染防止策の徹底をお願いします。
- ・毎日の体調管理を徹底する、症状等が出た場合は、学校を休むよう指導願います。

(3) 症状が消えた後の行動リスク

発熱、咳、鼻水、だるい等の症状があったにもかかわらず、その後改善したため通常と同様の行動。後日陽性が判明し、交流のあった者にも感染させていたとともに、関わった多数の人が濃厚接触者となる事例がありました。

【どうすれば？（感染防止策、確認事項など）】

- ・症状があった場合は、その後症状が改善しても、10日間は人との接触をしないよう行動の自粛、感染管理の徹底をお願いします。
- ・特に症状があった者の家族に、県をまたいで移動があった人、「感染リスクが高まる『5つの場面』」にいた人がいる場合は、今は症状が改善されていても本人の症状発生後から10日間は学校を休むよう指導願います。

2 高校生活等の中で生じるリスク・感染事例と防止策について

(1) 昼食時のリスク

昼食の弁当を、気の合う仲間で席を囲み、向かい合って、集まって食べている事例が散見されました。

食事の際は、マスク等の感染防止策が取りにくく、距離も近いことから、リスクが高まります。さらに会話も弾み、「懇親会」や「大人数の飲食・会食」にも準ずる状態となることもあり、一層リスクが高まります。

【どうすれば？（感染防止策など）】

- ・食事中は黙って食べる（“楽しい会話”は食事後マスクをして）
- ・クラスの移動はしない、距離は離し、向かい合いには座らない、換気をする。

(2) 友人が集まったの勉強会や交遊によるリスク

友人宅に集まったの勉強会や会話、街での交遊、カラオケ等の事例が散見されました。

学校に居た時とは「居場所が切り替わり」、気の緩みや、マスクなしでの会話、距離が近くなる、時間が長くなる、声が大きくなる、さらに「狭い空間」の場合もあり、感染リスクが高まります。

【どうすれば？（感染防止策など）】

- ・居場所が替わっても、手洗い・手指消毒や、基本的な感染防止策（マスクの着用、人と人との距離の確保、3密を避ける、大声を出さない）を常に忘れずに。
- ・カラオケなどマスクなしでの会話、交流はしない。

（3）部活動によるリスク

練習試合や、部活動における複数の感染事例がありました。

【どうすれば？（感染防止策など）】

- ・部活動は、マスクを外して練習、距離が近い等のリスクがあります。ひとたび陽性者が発生してしまうと、感染拡大や部活動参加者の多くが濃厚接触となる危険性があるので、一人一人が部活動以外の行動も含め、徹底した感染対策が必要。
- ・県をまたいで移動、「感染リスクが高まる『5つの場面』」にいた人が家族にいる場合は、お互いにマスクをする、食事の時間をずらす等の配慮が必要。
- ・更衣室、ロッカールームは換気する。利用時間等をずらし、密にならないようにする。

（4）同居する高齢者や病気のある人に感染させるリスク

同居家族に高齢者や病気のある人がおられ、学生と仲も良く、食事や会話など密な関係がある事例が散見されました。

高齢者や病気のある人は、病気が重くなる傾向があります。大切な祖父、祖母を守るため、感染させないよう特に気をつけてください。

【どうすれば？（感染防止策など）】

- ・[帰宅時の手洗い、手指消毒、ドア等皆が触る場所の定期的な消毒、換気](#)
- ・[家の中でも基本的な感染防止策を続ける](#)
- ・軽微であっても、咳、発熱等の風邪症状がある時は、接触を避ける
- ・[家でもマスクを着ける](#)
- ・症状が治まってからも、10日間程度は接触を避ける
- ・お互いの部屋から、SNSや携帯での会話などの工夫も

（5）家族から感染するリスク

県外で生活していた家族の帰省や、同居家族が会食等に参加し、後日当該家族が陽性者となり、家庭内で接触のあった学生も感染者となる事例が散見されました。

接触の際、当該家族が無症状であり、感染対策が取られていなかった事例もあります。

【どうすれば？（感染防止策など）】

- ・家族の皆さんも、職場や学校など社会生活を送る中で常に感染リスクがあります。[家庭内であっても、お互いに「感染しているかも知れない」と考え、マスク等の感染対策をする必要があります。](#)
- ・特に県をまたいで移動があった人、「感染リスクが高まる『5つの場面』」にいた人とは、2週間は接触を最小限にするとともに、当該者の体調管理にも注意する必要があります。

あります。

3 資料について

『[感染リスクが高まる「5つの場面」](#)』『[やっているつもりは要注意](#)』など、国、県の資料を添付しますので、周知等の参考にしてください。

なお当所のホームページにも新型コロナウイルス感染症の拡大防止に関する資料の掲載、リンク等を貼ってありますので、ご覧ください。

検索／上田保健福祉事務所

<https://www.pref.nagano.lg.jp/uedaho/index.html>

4 留意事項

(1) 変異株について

新たな感染は、“感染力が強い”と言われている変異株にほぼ置き換わっています。一層の用心、慎重な行動が望まれます。若い者であっても、症状も重くなる者が増えています。

(2) 症状について

若い者は、“比較的症状は軽い”と言われてはいます。しかしながら疾病、症状への感じ方、身体の反応は人それぞれです。“軽症”であっても辛いと感じる方もいます。またさらに症状が長引く、感染が陰性になってからも後遺症が続く等の方もいます。まだまだ未知の病気です。

(3) ワクチン接種後について

[ワクチン接種後の感染も確認されています](#)。高齢者等の家族が接種を済ませている油断は禁物です。

(4) 「対策疲れ」「慣れ」について

感染状況が長期化する中で、対策疲れや、気の緩みも生じています。[「やっているつもり」になっていないか、再度の確認を](#)お願いします。

夏が過ぎ、上級生は就職や進学準備、下級生は学校や部活で中心となって活躍する時期となるかと思えます。学生の皆様には、大切な学生生活を、元気に、楽しく過ごしていただきたいと思えます。そのためにも十分な感染防止への取組をお願いします。

長野県上田保健福祉事務所(保健所)

副所長 三井一孝 健康づくり支援課長 中澤文子

電話 0268-25-7147(直通)

FAX 0268-23-1973

E-mail uedaho-somu@pref.nagano.lg.jp